

新型コロナウイルス感染症による家計への負担軽減 4億4256万円
●全市民に一万円を給付（福祉・経済対策第2弾）

【給付等時期】

6月下旬に申請書を送付、7月下旬に給付予定

【対象】

6月1日現在住民票のある方、6月2日〜令和4年3月31日までに出生した新生児

【主な質疑】

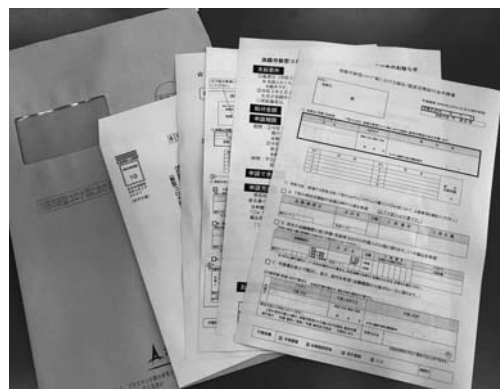
問 この度の基金取り崩しで、残高はどうなったのか。

答 地域振興基金は、年度当初26億100万円でしたが、数度取り崩し、14億9870万円の残高となります。

問 地域経済の活性化も目的となっている。地域商品券（5%上乘せ）が現金か、選択できることも重要なのでは。

答 まずは、家計への支援。できるだけ市内店舗での消費をお願いしたいと考えています。

プレミアム付商品券発行も、夏頃予定していることも考慮しました。



2回目の給付となる支援金事業

問 WEB申請など、いち早く支給できるように電子決済システム構築が必要と考える。

答 現在使用しているシステムを改修すると、日数を要してしまいます。

問 できる限り早い支給をしたいと思いますが、

老朽箇所の改修 1694万円

●美湯松帆の郷リニューアル

浴室・更衣室エリアの補修工事、物販・飲食エリアの改装設計

【主な質疑】

問 工事は、いつ頃を予定しているのか。また、利用者からのニーズなどは把握しているのか。

答 指定管理者と調整の上、9月頃には工事に入りたいと考えています。

問 地元の方の利用をはじめ、観光施設として、しっかりと利用者の皆様の声を収集することは重要なことと認識しています。



平成11年開業の美湯松帆の郷

●主な内容

事業名	事業内容	金額
コミュニティ助成事業	仮屋の夜店復活事業（引野町内会）	380万円
	町内会館エアコン設備更新（井上浜町内会）	
岩屋ポートビル再整備事業	外構工事の設計前倒し	898万円
水利施設管理強化補助金	北淡路土地改良区への国県補助金	645万円
生活困窮者自立支援金（追加補正）	新型コロナウイルス感染症影響による生活困窮者支援金	1,120万円

※万円未満は切り捨てて表示

一般質問 私はここが聞きたい!

12人の議員が問う

6月11日 4人

6月14日 4人

6月15日 4人

※新型コロナウイルス感染症対策のため、アクリル板を設置しています。

コロナワクチン接種状況と対策は

「基礎疾患のある方」、「60歳から64歳の方」に、6月下旬から接種券を配布します。「60歳未満の方」は7月上旬までに接種券を配布し、順次接種を進めていきます。



コロナに勝つためのワクチン接種



公明党 土井 晴夫

問 ワクチン接種状況と高齢者の接種完了時期はいつ頃か。また、今後の接種計画は。

答 高齢者の接種7月末で7割完了

予約を完了されている方は、1万4500人（約85%）、7月末でおおむね7割が接種完了します。第2段階は、

●「未来へ飛翔、輝く淡路市へ」の取組

問 要介護者など移動が困難な方や島外居住の学生などはどうするか。

答 移動が困難な方については、かかりつけ医などの協力で個別接種となります。遠隔地に居住する学生や入院、入所やむを得ない事情のある方は、住所外接種届を居住地で申請すれば、遠隔地で接種ができます。

「子育てするなら淡路市」目指せ

出生数の状況を見ますと、今後、更なる少子化対策に取り組む必要があります。



母親の笑顔は子どもの幸せ



無党派 田中 孝始

問 こ5年間で3事業だけでも1.5億円を投入してきた多子化政策は間違っていない。ただ、結果として300人の出産数維持は厳しい。平成27年299人。令和2年209人と一段と少子化が進んでいる。転入増もあるが、政策効果を上げるには、教育の質向上、流出防止、移住者対策等総合的な政策が必要である。今後の少子化対策、見直しは。

●「未来へ飛翔、輝く淡路市へ」の取組